

MOTORSPORT NEWS

MOTUL

fluid force

Motul News No.3-23

◎スーパー耐久シリーズ第3戦 富士スピードウェイ クラス2インプレッサ ポールトゥーフイニッシュ！6/14-15

6月14-15日、富士スピードウェイにて、スーパー耐久シリーズ第3戦が行われた。

グリッド順位を決める公式予選2回目は、曇天ではあったが、ドライコンディションで行われた。クラス2の#2 FUJITSUBO IMPREZA (MOTUL)は、クラス1に割って入るスーパーラップを記録しPPを獲得。総合でも6番手のポジションを獲得した。また、#22 AVEX IMPREZA (MOTUL)はクリアラップを取れず、満足のいくタイムは出なかったものの、クラス3番手につける。

決勝日も不安定な空模様で、一時深い霧に覆われ中断する場面もあったが、ほぼドライコンディションでローリングスタートを切る。#2 FUJITSUBO IMPREZA (MOTUL)は好スタートを切り、序盤で同クラスの他車に大きなリードを築く。一方#22 AVEX IMPREZA (MOTUL)はスタートして間もなく、パワステにトラブルが発生し、タイムが思うように伸びない。その中でステアリングを握る松田選手のがんばりにより、好位置でドライバーチェンジの為ピットイン。しかし今度はブレーキが効かなくなり大きくペースを落とす。ペースが上がらない状態の中ラップを重ね、再度松田選手にドライバーチェンジ。トラブルを抱えながらも、巧みなドライビングテクニックによりペースを上げていくが、何とブレーキがほとんど効かない状態になりAコーナーでコースアウトしてしまう。ピットクルーの迅速な作業により、修復を済ませピットアウトするが、ポジションをクラス8番手に落とし、そのままゴールとなる。

#2FUJITSUBO IMPREZA (MOTUL)も途中、ブレーキ効きが悪くなりクラス2番手に順位を落とすが、前を走るランサーのりタイヤにより、2戦連続の勝利を勝ち取った。



#22 AVEX IMPREZA

クラス1の#109 ランドリーOGBアドバンGT3 (MOTUL)はノーエントリー。

クラス3の#23 C-WESTアドバンZ33 (MOTUL)はりタイヤ。

クラス4の#67 YAMATOインテグラ(MOTUL)はクラス4位。

クラスN+の#17キーパーingsカワサキDL (MOTUL)はりタイヤで。

次戦：MINEサーキット 6/28-29



#23 C-WESTアドバンZ33



#17 キーパーingsカワサキDL

